

I 幼児教育から小学校教育への接続講座（幼稚園・保育所・認定こども園用）

日時・方法	講座名	概要
4月1日(火)～ 4月30日(水) 【動画配信】申込不要 3月末配布チラシ参照	接続講座① −スタートカリキュラム− 「ふくいのスタートカリキュラム」	・県内の幼小接続の実践事例紹介。安心して自己発揮できるスタートカリキュラムの具体例から実践化のポイントについて考える講座。 ※1年生担任、接続推進担当者は必ずご視聴ください。

※各講座の申込み〆切日までに、所属長と日程等を相談し、参加者が下記の二次元コードよりお申込ください。

※講座の詳細案内は、開催日の約1週間前に県幼児教育支援センターのHP「新着情報」に掲載します。

申し込まれた方は、各自で詳細案内をダウンロードして、会場・受付時間・持ち物等をご確認ください。

※接続推進会議等で連携小学校の教員と相談し、各講座に小学校区から1名以上参加が望ましい。

日時・場所・申込	講座名・講師	概要
4月24日(木) 13:30～16:30 【生活学習館】 <u>申込〆切 4月10日(木)</u> 	接続講座② −架け橋期のカリキュラム− 「幼児期の学びの芽を生かす 生活科の授業」 愛知教育大学・岐阜大学・岐阜聖徳大学 非常勤講師 大山 夏生 氏	・幼児期の育ちや学びを、生活科を中心とした教科の中に生かしていくのか、実践事例からそのヒントを学ぶ講座。 ・保育や授業の中で、子ども自身が気付きの質を高める振り返り活動の充実について。 ・R7.3月発行「学びをつなぐ希望のバトンカリキュラム『ふくい18年教育』」記念講演会を含む
8月8日(金) 13:30～16:30 【生活学習館】 <u>申込〆切 7月8日(火)</u> 	接続講座③ −カリキュラム・マネジメント− 「幼児教育と小学校教育の 専門性の交わるところ」 京都教育大学 教授 古賀 松香 氏	・保育者と教師が相互理解を深め、互いに専門性を生かし保育・授業の改善策を考える講座。 ・園の実践発表、研究協議等を行い、幼児教育の理解・発展推進事業(都道府県協議会)と兼ねる。
11月20日(木) 13:00～16:30 【生活学習館】 <u>申込〆切 9月12日(金)</u> 	接続講座④ −学びをつなぐ希望のバトンフォーラム− 「ふくい18年教育 ～遊び・学び続ける探究者～」 白梅学園大学 名誉教授 無藤 隆 氏	・語り合いを通して「遊びの中の学び」を捉え直し、保育者・教員としての資質・能力の向上に向けた取組みについて考える講座。 ・講演、実践発表、グループ協議等を行い、市町幼児教育アドバイザー・園内リーダー養成研修最終報告会と兼ねる。

2 家庭教育支援講座

日時・場所・申込	講座名・講師	概要
7月4日(金) 13:30～16:30 【生活学習館】 <u>申込〆切 6月4日(水)</u> 	家庭教育支援講座 「子どもをまんなかに防災を見直す」 鶴見大学短期大学部 教授 天野 珠路 氏	・子どもの命を守るために園と小学校の当たり前を見直し、保護者も巻き込んだ防災教育の在り方について実践的に学ぶ講座。 ・保護者会や参観日等における家庭教育支援の実践事例を紹介。

3 架け橋カリキュラム研修会

日時・場所	研修名	概要
12月～2月 【17市町の各会場】 実施要項は9月頃送付予定	「共につくる架け橋カリキュラム ～子どもと共に、園と共に～」	小学校と園の先生方が子どもの姿を語り合い、スタートカリキュラムを含む架け橋カリキュラムの作成に取り組む。